

公表:平成31年 3月 27日 (CSいずも湖陵事業所) 職員 児童発達支援自己評価結果(公表)

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	6	5	パーテーションなどで区切っている。	個室の利用の仕方、パーテーションの形状を変えてみる。
	②	職員の配置数は適切である	6	5	ヘルプ対応で調整している。医療行為に対応する職員を増やす研修に取り組んでいる。	
	③	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっている。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている	7	4		床に物を置かないようにする。棚を配置し収納を増やす。
	④	生活空間は、清潔で心地よく過ごせる環境になっている。また、子ども達の活動に合わせた空間となっている	9	2		大きな活動ができにくい空間の為広いスペースが取れるように備品等整理していく。
業務改善	⑤	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	9	0	月一回のミーティングを開き意見交換している。	
	⑥	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	8	0		
	⑦	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開している	7	1	ホームページで公開。	
	⑧	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	2	7		第三者による外部評価があるかわからない。
	⑨	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	11	0		
適切な支援の提供	⑩	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成している	10	0		
	⑪	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用している	5	3		アセスメントのない方があるので全員分集める。
	⑫	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている	8	0		
	⑬	児童発達支援計画に沿った支援が行われている	11	0	毎日ミーティングで支援内容を確認している。支援内容を皆で共有できるよう確認する。	
	⑭	活動プログラムの立案をチームで行っている	10	0	長期休暇は、皆で話し合って決めている。	
	⑮	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	9	2	長期休みの活動は、みんなで役割分担して計画している。	活動の幅を広げるようにしたい。
	⑯	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成している	8	0		

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
	⑰ 支援開始前には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	10	1		ミーティング時に支援計画、役割分担を周知していく。
	⑱ 支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	7	4	当日は困難だが翌日振り返りを行っている。ミーティングで前日の様子などの振り返り確認している。全員が周知出来るようにノートを使用している。	
	⑲ 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	10	1	担当者が記録を取る様にしている。	担当者が記録を取る中で、気付いたことをミーティング時に挙げていく。
	⑳ 定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断している	8	1		モニタリングはわからない。面談を定期的に行う。
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	㉑ 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議に、その子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	9	0		
	㉒ 母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っている	11	0		
	㉓ (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っている	11	0		
	㉔ (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えている	11	0	医療機関の受診に同行している。	
	㉕ 移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	8	0		
	㉖ 移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	10	0		
	㉗ 他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	7	1		
	㉘ 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会がある	0	11		今は無いのでこれから機会を作っていきたい。
	㉙ (自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加している	4	0		
	㉚ 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	11	0		
	㉛ 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っている	2	5		ペアレント・トレーニングの理解を深める。

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
保護者への説明責任等	③②	運営規定、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	9	0		
	③③	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者が児童発達支援計画の同意を得ている	8	0		
	③④	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	9	1	面談を行い聞き取りをしていく。	
	③⑤	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	7	2	秋祭りや茶話会を行っている。	
	③⑥	子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申し入れがあった場合に迅速かつ適切に対応している	9	1	相談の申し入れに対しては担当者に迅速に伝え対応する。	
	③⑦	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	10	0		
	③⑧	個人情報の取り扱いに十分注意している	11	0		
	③⑨	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	10	0		
	④⑩	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	3	4	湖陵事業所では秋まつりに関してのお便りを地域に配布している。	
	非常時等の対応	④①	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施している	10	0	
④②		非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	10	0		
④③		事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認している	11	0		
④④		食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	8	2	保護者様の指示で行っている。医師の指示では行っていない。	
④⑤		ヒヤリハット事例集を作成して、事業所内で共有している	8	1	報告書はあるが、ヒヤリハットではない。	
④⑥		虐待を防止するため、職員の研修の機会を確保する等、適切な対応をしている	9	1	虐待防止研修を毎年行っている。	研修に参加できなかった職員がいないように何日かに分けて行う。
④⑦		どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載している	8	0		

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果（公表）

公表：平成31年 3月 27日（CSいずも湖陵事業所）

12人配布 11人回収

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	2	6	3	室内は狭く感じているが、外遊び等工夫している。
	②	職員の配置数は適切であるか	2	6	3	不足に感じる時もあるがヘルプ等で補っている。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	5	4	2	多少の段差はあるが、おおむね良い。
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	7	4	0	個別のミーティングを行い職員に周知している。
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	7	3	0	アンケートの結果を職員で周知、検討していく。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	7	3	0	継続して、ホームページ上で公開していく。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	4	5	2	
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	11	0	0	
適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	8	2	0	面談で保護者様のニーズなどを伺い職員で話し合い作成している。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	4	3	2	手洗いの表などを設置している。
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	6	5	0	長期休暇には行っているが平日は行っていない。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	8	3	0	こちらから興味のある遊びを提供している。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	7	4	0	
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	9	1	0	
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	9	2	0	
	⑯	支援終了後には、職員間でその日行われた支援の振り返りを必ず行い、気付いた点等を共有しているか	6	0	0	夜間ミーティングを行っている。 翌日のミーティングで話し合いを周知している。 前日の振り返りをしている。
⑰	日々の支援に関して正しく記録を取ることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	10	1	0	担当を決め記録している。	

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	6	4	1	モニタリングに同席させていただき、保護者様から意見をもらい見直しを行っている。
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか	7	3	0	
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	⑳	障がい児相談支援事業所の支援会議にその子どもの状況を把握している者が出席しているか	10	1	0	
	㉑	学校との情報共有(年間計画・行事予定などの交換、下校時刻の確認など)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	9	1	0	
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等との連絡体制を整えているか	10	1	0	
	㉓	修学前に利用していた保育所や幼稚園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	9	1	0	
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所等から障がい福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	7	3	0	
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	4	6	0	
	㉖	放課後児童クラブとの交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	1	2	7	今はしていないのでこれから検討していく。
	㉗	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	2	4	7	所長は行っているが、他の職員も周知出来るようにする。
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	10	1	0	
	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	0	6	4	ペアレント・トレーニングの理解を深めていく
保護者への説明責任等	㉚	運営規定、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	8	2	0	
	㉛	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	8	2	0	
	㉜	親子活動や茶話会等により、保護者同士の連携を支援しているか	10	0	0	年一回茶話会を行ったり、秋祭りの保護者同士の交流の場を設けている。

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
	③③	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	11	0	0	
	③④	定期的におたよりを発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	10	1	0	
	③⑤	個人情報に十分注意しているか	11	0	0	
	③⑥	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	1			
	③⑦	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	4	4	3	湖陵事業所では秋祭りに関してお便り等配布している。
非常時等の対応	③⑧	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	7	3	0	お便り等で詳細を周知する。(お便りの活用)
	③⑨	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	11	0	0	
	④⑩	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	10	1	0	
	④⑪	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	8	2	0	
	④⑫	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	10	1	0	保護者様から確認を取っている。医師の確認はしていない。
	④⑬	ヒヤリハット、報告書を作成して事業所内で共有しているか	10	1	0	その都度、報告書を作成し共有している。